

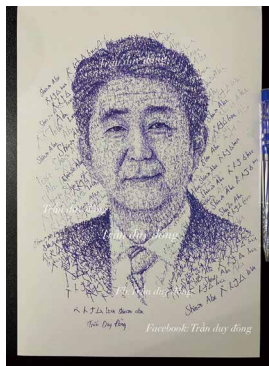
# 砂名の ベトナムに乾杯

## 第33回 人間の「運命」

角打ち【日本酒で乾杯!】の元常連の方たちと共有しているグループLINEに、その一報は舞い込んだ。「安倍元首相、遊説先の奈良市大和西大寺駅で狙撃される」。私の自宅がある最寄駅から二駅の大和西大寺駅は、奈良から京都、大阪への近鉄電車の乗り換え駅で、終日多くの乗降客があり、私自身も幼稚園の頃から利用していました。その前日、当店【蔵 KURA】のお客様と「大和西大寺駅が拡張工事で南北が繋がりキレイになったんですってね」と話していたばかりだったのに。

翌日、当店に昼飲みに来たフランス人のお客様。「日本もデンジャラスだね。でもフランスはもっと危険! ウクライナに近いしね」。夜いらした韓国人のお客様は「安倍さん、残念でしたね」と声を掛けてくださいました。総領事館に弔問記帳にお伺いすると、ベトナムの方が多く、中には短パン、Tシャツ、サンダル履きの小中学生たちを連れのお母様の姿も。長い時間一心不乱に書き込んでいた方の次の番になったので、ちらりとページをめくって覗いてみると、見開き2ページがびっしりとベトナム語で埋め尽くされていました。他のページにも、多くのベトナム人の方たちが弔辞を書き込んでおられました。いかに海外の人たちにも大きな衝撃と悲しみを与えたのか、窺い知ることが出来ます。

その場で逮捕された容疑者は、私の父母が教鞭を取った公立高校出身だと報道



自動車整備技能実習生のチャン・ズイ・ドンさんが、A4用紙に青色のボールペン(0.5mm)で描いた安倍元首相へのオマージュ作品。ショックを受けた私のために、角打ち【日本酒で乾杯!】のベトナム人スタッフが、SNSで見つけて送ってくれました。

されて、二重にショックを受けました。

翌日お客様から、「芹沢光治良の『人間の運命』という小説を思い出したよ」と、今回の事件が新興宗教がらみであることをお聞きしました。この「運命」という言葉に私が初めて出会ったのが5歳の頃でした。小さい頃から病弱で、幼稚園にまともに通えず、ほとんど病床にいた私に父はちよくちよく絵本を買って帰り、その頃にはもう、椋鳩十の児童文学を読んでいました。その中に「運命」という言葉が出て来て、母に質問したのです。おりしも暗殺されたジョン・F・ケネディーの葬儀をテレビで放映しており、「昨日まで生きていた人が突然、死んでしまう。明日のことは誰にも分からない。これを運命と言うのよ」。葬送の長い長い列は一瞬にして幼い私に「運命」の意味を悟らせたのでした。

安倍元首相が橿原市の県立医科大学に運ばれ亡くなるまでの間にも、憶測や非難がSNSに飛び交っていました。懇意に

して頂いている作家、寮美千子氏もその一人でした。一方、夫が衆議院議員の作家、室井佑月氏は、「うちの旦那が殺されて、「よかった」って言われるの? 隣にいた私も「しょうがないじゃん」って言われるの?」とTweet。その後、寮氏は「不満の捌け口」として「構造的な問題は大きい。これは追及され解明されるべきだ。日本では、人生に大きな不平不満を持つ人の犯罪は、無関係な一般市民や『しあわせそうな人』に向かう無差別殺人が多かった。今回のように、自分の不幸に因果関係のある特定の権力者にまっしぐら、というケースは実に珍しい。いろいろな意味で、胸がざわつく」と投稿しておられました。

「ダラス」と聞けばいまだに「JFK 暗殺」と紐付く。それが「奈良」といえば「元首相狙撃」とならないよう、奈良が古い歴史と広大な自然の美しい街であることを、今後も益々発信していこうと思います。



月森砂名(つきもりさな)

奈良県出身。同志社大学卒業。2015年、ベトナム初の角打ち【日本酒で乾杯!】に続き、2020年、Pham Viet Chanhにて日本酒専門の「角打ちのある酒屋」【蔵 KURA】をオープン。経営に携わる。東京で舞台撮影や制作の仕事をする傍ら、作家活動を行う。2009年よりNPO法人Layer Boxにて、日本の伝統文化について、大学、高校、専門学校とともに、PV、3D、CGなどのコンテンツ制作および世界発信を行う。